

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館 学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

Sound-Reproduction from Bronisław Piłsudski's Recordings and Their Contents : Old Notes on Wax Cylinder Cases Written by Bronisław Piłsudski

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2010-02-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 切替, 英雄 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15021/00003758

ピウスツキ蠟管ケースの記載

切 替 英 雄*

1. 序

B. ピウスツキ (Bronislaw Pilsudski) が1902年頃、主に樺太で収集したアイヌ語音声資料は蠟管に録音されたものである。蠟管は一本ずつ、円筒形のケースに入れられている。そのケースにはピウスツキ自筆の記載が見られる。録音内容に関する記述や整理のための番号などである。ここではこの記載内容を報告することにする。また本報告は蠟管ケースの目録を兼ねるものである。

2. ケースの分類

ケースは紙製の円筒で、蠟管のメーカーが作ったものである。商標、色柄、形の別に従い、次の五種類に分かれる。

① Edison PHONOGRAPH 933 MARKET ST

Agency, PETER BACIGALUPI, San Francisco, Cal.

と商標にあるケース。色柄は空色を基調とする。これを EdBlue と呼ぶ (写真1 (a, b, c))。

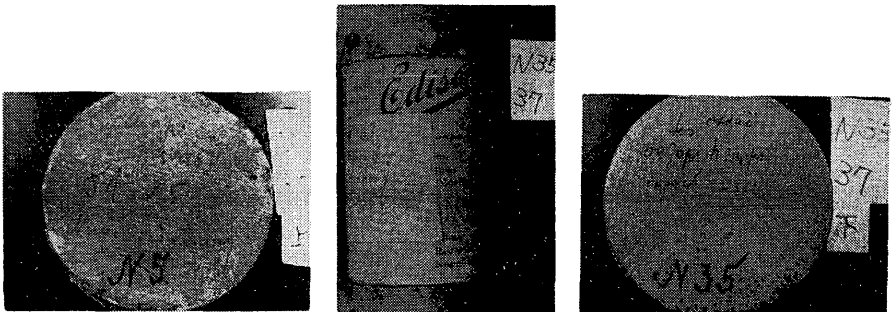


写真1 (a, b, c) EdBlue の例 (No. 37)

② EDISON RECORDING BLANK と商標にあるケース。色柄は黄色を基調

* 北海道大学文学部 本館研究協力者

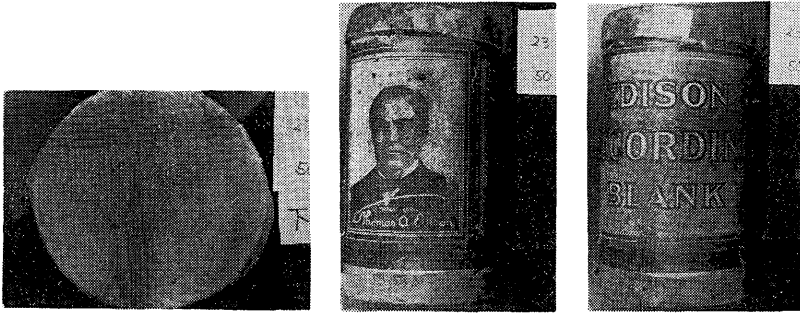


写真2 (d, e, f) EdYellow の例 (No. 50)

とする。これを EdYellow と呼ぶ (写真2 (d, e, f))。

③ TALKING MACHINE RECORD, SELECTION, PATENTED MAY 4th 1886, COLOMBIA PHONOGRAPH Co. と商標にあるケース。これを Col と呼ぶ (写真3 (g, h))。

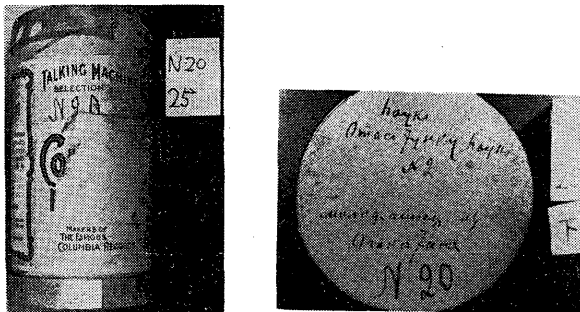


写真3 (g, h) Col の例 (No. 25)

④ 紺色の表装紙がはられているケース。これを BLUE と呼ぶ (写真4 (i, j, k))。

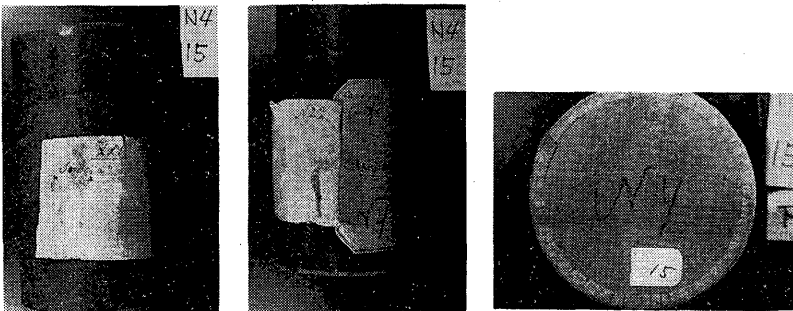


写真4 (i, j, k) BLUE の例 (No. 15)

⑤ 深紅色の表装紙がはられているケース。これを RED と呼ぶ (写真5 (l, m))。

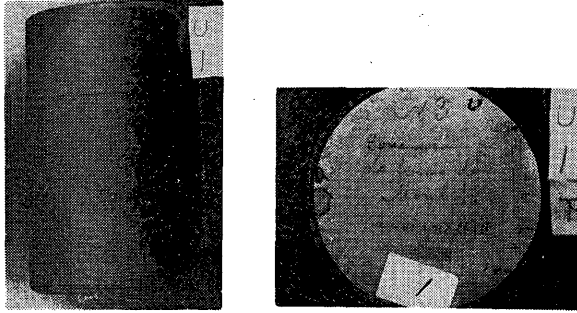


写真 5 (1, m) RED の例 (No. 1)

EdBlue, EdYellow, Col は(1)の形を, BLUE, RED は(2)の形をしている (図1)。
 上蓋, 胴, 底 (蓋) の表面に直接記入された記載も多いが, 胴に貼られたラベルに書かれていることもある。BLUE にはメーカーが貼ったと思われる緑色で縁取りされたラベルがついている。それ以外のラベルはピウスツキ自身が貼ったものである。

(1)の形のケースは上蓋, 底蓋が容易にとれるため, 上蓋, 胴, 底蓋の組み合わせが当初の組み合わせと食い違っていることもある。

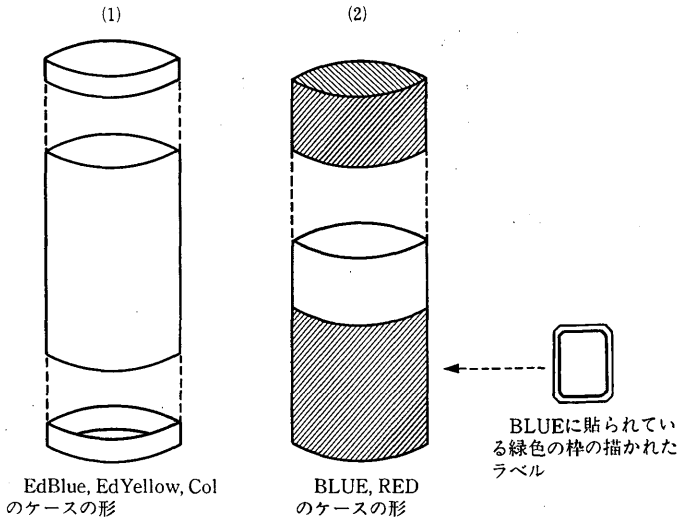


図1 ケースの形

3. 「蠟管ナンバー」と, ビデオ, 写真による蠟管ケースの目録

蠟管は Institute of Linguistics, Adam Mickiewicz University から NHK パリ

支局に運ばれたが、そこで一旦開封され、吉上昭三（東京大学教養学部）によって受領確認が行われた。そのさい吉上は、NHKの協力を得て一本一本の蠟管とケースをビデオに撮り、同時に各々のケースに整理番号を付けた。その要領は、まずケースの底（蓋）にオリジナルの番号が明白についている場合はそれを採り、オリジナルの番号がなかったり、あっても不鮮明なときは、ローマ字（アルファベット順、大文字が一順したら次に小文字で）を底（蓋）か胴の下部に書き添え、これを整理番号の代りとするものであった。このようにしてつけられたものを「パリ番号」と呼ぶ。

1983年7月22日、23日の二日間、朝倉利光（北海道大学応用電気研究所）、黒田信一郎（北海道大学文学部）、井上紘一（中部大学国際関係学部）、切替英雄（北海道大学大学院文学研究科）、山岸嵩（NHK）が北海道大学にもたらされた蠟管と上記のビデオとを照合して、受領確認の作業を行った。ところが前節末尾で述べた事情で既に上蓋、胴、底蓋の組み合わせが一部パリにおけるものと異なっていることが明らかになった。われわれはこれをパリで開封された状態に戻すよう努力したが、すべてについてそれを行うことは断念した。

朝倉利光を中心としたICRAP音響工学班は、パリ番号とは独立に、またピウスツキの整理番号とも無関係に、蠟管そのものに整理番号をつけた（1から63まで。後に「番号なし」のものが一本加わる）。その番号符は蠟管本体の裏側に貼られている（蠟管は上下の開いた中空の円筒である）。同時に、蠟管がどのケースに入っていたかを示すために、同じ番号符をケースの下部に貼った。この整理番号は「蠟管番号」と呼ばれている（1から63まで）。

音響工学班は蠟管番号に従い作業を開始した。一方、パリ番号は上記の事情から一部不都合なものとなった。そこでわれわれの判読作業は蠟管番号を主とし、パリ番号を従とすることにした。

なお、ケースだけがあって、対応する蠟管のないものには、われわれが、それぞれに適当な番号を付けた（64から69まで）。

吉上による受領確認作業を撮ったビデオには、個々の蠟管とケースが克明に録画されており、格好の目録となっている。現在、北海道大学言語文化部の村崎恭子研究室に保管されている。

1983年7月29日から約一週間を要し、川島稔夫（北海道大学工学部）の指導で森田由樹子（当時、北海道大学文学部学生）、小田島裕子（同上）がケースの写真撮影を行った。写真はモノクロームで、ケースの上、横、下の三方から、表面上の目立った記載が写るよう撮られている。写真の一枚一枚に蠟管番号とパリ番号がつけられてい

るので、これも便利な目録となる。現在、朝倉研究室に保管されている。写真1, 2, 3, 4, 5, 6 はこの写真の一部を利用したものである。

4. 判読作業経過

蠟管ケースに見られる記載については、既に、Alfred F. Majewicz (1977), “On B. Pilsudski’s Unpublished Ainu Material,” 『北方文化研究』11: 83-94. に報告があり、また1984年7月中旬、北海道大学におけるICRAP言語学・民族音楽学班の第1回研究会で、村崎恭子（北海道大学言語文化部）によって「蠟管ラベル記述」と題するハンド・アウトが提出されている。このための判読にさいし、吉上昭三、灰谷慶三（北海道大学文学部）、篠崎俊幸（北海道大学大学院文学研究科）が協力した。本報告はこれらの成果の上に立って、できる限り正確かつ徹底的に読みとったものをまとめたものである。

本報告の元となった判読作業は、1984年7月19日、20日、Alfred F. Majewicz (A. Mickiewicz University), 井上紘一、切替英雄によって、21日には井上、切替によって行われた。19日、20日は主としてMajewicz が読みとったものを井上が確認し、

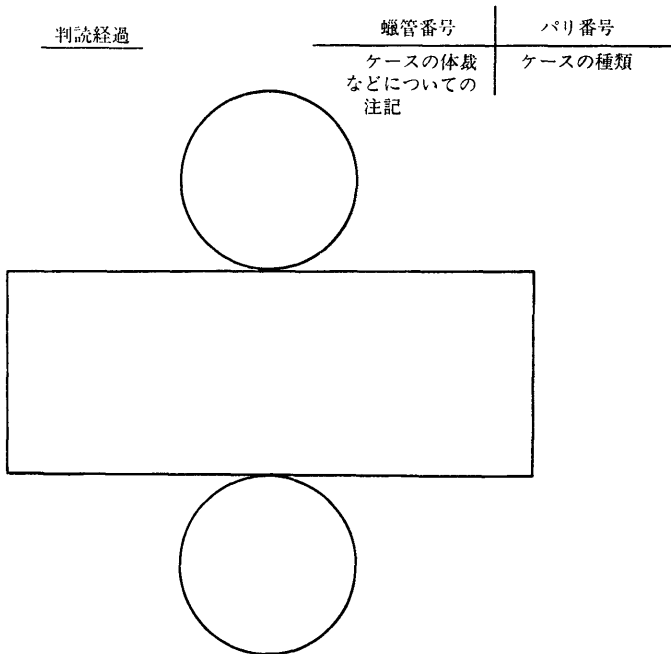


図2 展開図の原稿

次に切替が確認した。疑問のある箇所は三人が納得するまで協議し、一通り、または数通りの読みを併記した。21日は、以上のようにして判読したものを井上、切替の順で、ときに井上、切替の一方が確認した。この過程で図2のような、ケースを展開した図に書き込んだ原稿が完成した。オリジナルの行の配置、ラベルの破損のありさまなどをできるだけリアルに再現したものである。23日、24日、切替が再度全体の読み直しを行い、本報告にあるような表の形の原稿を作成した。また23日、24日には浅井亨（富山大学人文学部）が全体の約半数ほどのケースについて読み直しを行い、展開図の原稿にいくつかの注記を書き入れた（それぞれの注記に浅井のサインが付けられている）。それに従い、表の形の原稿に修正を加えたこともある。24日には、佐藤知己（北海道大学大学院文学研究科）がこの二種の原稿の照合を行った。これらの原稿は現在、村崎研究室（北海道大学言語文化部）に保管されている。

以上の作業は朝倉研究室（北海道大学応用電気研究所）で行われた。朝倉はわれわれの判読作業のために数々の便宜を図ってくれた。

その後、1985年2月25日に一度、11月11日、12日にもう一度、切替が読みの確認を行った。

5. 表「B. ピウスツキ録音のアイヌ語蠟管のケースに見られる記載」の見方

a. 「記載の有無、判読経過」の欄 (③) について

表の③の欄では、記載の有無、判読経過、ケースの蓋、胴、底蓋などの欠如などを示した。

「欠」とあるのは、蓋、胴、底蓋が欠けていることを示す。

「天井欠」とあるのは、RED, BLUE に関して、上蓋の縁の丸枠を残し、天井にあたる部分が失われているものである。

「無」は「無記入」の略で、オリジナルの記載がないことを示す。

DAcc とあるのは Decipher Accomplished の略で、すべての記載が判読されたことを示す。昼間の十分な採光のもと、肉眼、ときにルーペを使用して判読された限りのものが、すべてのオリジナルの記載であると判断された場合である。この欄が空欄のままのものは、何らかの光学的技術によって判読が可能になるかもしれないものである。その多くは鉛筆書きの部分で、鉛筆の芯の粒子が落ちるか、ないしこすれて

拡散してしまったものである。また、BLUE, REDの底は、砂粒のようなものが表面に付着して、記載の有無さえも確められなかったものがある。そのようなものも空欄とした。

その後、この空欄のものに対して朝倉利光、岩井俊昭（静岡大学工学部）が赤外線スコープによる観察を試みたが、肉眼で見る以上の成績はあげられなかったとのことである。

肉眼で数通りの読みが可能であって、なんらかの光学的技術をもってしても同様であると判断されたものは DAcc とした。たとえば、59の上蓋のように、明瞭であるけれど読みの決定ができなかった記載に光学的技術を適用しても無意味であろう（写真6）。

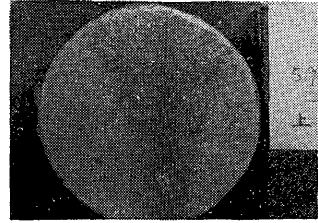


写真6 (n) 明瞭ではあるけれど読みの決定ができなかった例 (No. 59)

b. 筆記用具の種類

オリジナルの記載には鉛筆、ペン、「赤」、「緑」、「紫」、「青」の4色の色鉛筆（赤以外のものはパステルのようなものかもしれない）が使用されている（このほか、フェルトペン、ボールペンなどによるものがあるが、これらは後代になって書き加えられたものである）。

ペン書きのうち「青インク」としたものは、実際には、黒褐色ないし黒灰色、また紫色がかった黒に変色している。これらがすべて同一種のインクであったかどうかは分からない。これらのうち、多くは、おそらく紫色がかった青色のインクであったと思われる（61の胴のラベル裏面の記載の一部は、糊のために外気から保護され、当初の色合いが保たれている）。

「紫インク」は鮮明な紫色を保っている。

「墨」としたものは、鮮明な黒色を保っている。カーボンを含んだインクと考えて、こう呼ぶことにした。

用いられたペン先は少なくとも二種類のものが区別されるが、今回の調査では無視した。

c. 抹消された箇所のあつかい、および記載の時間的順序

原文において棒線によって抹消された記載も残らず採録した。棒線そのものも再現した。

記載は時を隔てて何度か行われた。異なる記載が同じ箇所重なっている場合、詳しく検査すれば新旧の別が明らかになることがある。また、鉛筆書きの文字がペンでなぞられていることもある。いったん記入した文字の上にラベルが貼られている場合、ラベルがはがれかかっていたり、下になった記載の一部がその外にはみ出していると、ケース表面とラベル上の記載の新旧は明白になる。われわれはこれらの点に関して精密な検討を行わなかったが、一見して分かる範囲のことは記しておいた。

d. 使用文字と書体、行の配置など

原文の記載においては、ローマ字（英語、フランス語、ポーランド語、アイヌ語）とロシア文字（旧正字法で用いられたもの。ロシア語、アイヌ語）が用いられている。ローマ字のうち、フランス語は、優美な書体で書かれているし、ロシア文字では、*д* に対して *д* と *г* の二種の異字が用いられてるが、このような相違は無視した。

書き誤りはそのまま再現した。たとえば、28の胴の Childern (Children の誤記)。大文字と小文字の別、引用符、ピリオド、コンマの有無は忠実に採録した。

改行の仕方も原文のままである。ただし、ケース表面上の記載の配置は無視し、各行を羅列した。

e. 文脈から推定される文字を補って示さないということ

われわれは、見えたものだけを採録した。たとえば12の胴に “Rekuch-[]ara” とある場合、ハイフンと ara の間に k が存在したことは容易に推定できるが（索引、「ジャンル・タイトル」の節を参照）、k はほぼ完全に消えているので、これを補って示すなどということとはしなかった。

Rekuch-[]ara に見える 「[]」 は、この中に文字列ないし文字が存在する（ないし、存在した）が、判読できなかった（ないし、復元しなかった）ことを示す。また 「[]」 とあるのは、この記号の左側に判読できなかった文字列ないし文字があることを示す。同様に、「[]」 は右側にそれがあることを示す。

f. 「索引」

原文にみられる語句と整理番号の索引は、中川裕（千葉大学文学部）、佐藤知己の協力によって切替がまとめた。「インフォーマント・人名」、「地名」、「日付」、「ジャンル・タイトル」、「そのほか」、「ピウスツキの整理番号」の項目に分けて示した。「インフォーマント・人名」の項目には、ピウスツキの署名も含めた。

B. ビウスツキ録音のアイヌ語蠟管のケースに見られる記載

記号・略号

①=蠟管番号 (パリ番号は括弧にくくる) (§2) ; ケースの種類 (§2)。

②=上蓋か胴か底かの指示 (§2, 図1)。

③=記載の有無, 判読経過 (§5. a)。

無=記載がないことを示す。

欠=現物がないことを示す。

DAcc=判読完了 (Decipher Accomplished)。

そのほかの欄は筆記用具の種類を示す (§5. b)。

ラ=ピウスツキが貼ったラベル。

緑ラ=緑色の枠が描かれたラベル (§2, 図1)。

①	②	③	鉛 筆 (黒)	青 イ ン ク	紫 イ ン ク	墨	赤	緑	紫	青
1 (U) RED	上	無								
	胴	DAcc	XI							
	底	DAcc	N3 Zona niš La femme de Mombetu Kamui yukara							
2 (X) RED	上	無								
	胴	DAcc	VIII							
	底									
3 (V) RED	上	DAcc	V							
	胴	DAcc	V							
	底		Sinoća J							

①	②	③	鉛筆(黒)	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青	
4 (W) RED	上	無									
	胴	DAcc VII									
	底										
5 (c) RED	上	無									
	胴	DAcc X									
	底	N13 La [] de] n [鉛筆欄2行目: La femme de と読める——Majewicz.								
6 (e) RED	上	DAcc IV									
	胴	無									
	底	N23	鉛筆欄: N23 は不確定。								
7 (b) RED	上	無									
	胴	DAcc XII									
	底	DAcc N4 (double) Le vieux									
8 (O) RED	上	DAcc									
	胴	DAcc I	鉛筆欄: I は黒のフェルトペンでなぞられている。								
	底										
9 (Y) RED	上	天井欠									
	胴	DAcc IX									

	底		
10 (a) RED	上	欠	
	胴	DAcc VI	
	底		
11 (Z) RED	上	天井欠	
	胴	DAcc XIII	
	底	N11 a) [] b) La fille	蠟管番号符が貼られたため、原文の一部が隠されている。
12 (H) BLUE	上		41
	胴	(緑ラ) Рекух кара с. Найеро /женщ./ д'фвочка	N22
		(ラ) XXXXXI N41. "Rekuch-[]ara" (game.) Chirdern[]ntations.	ラベルの中央部が破れてはがれ落ちている。
	底	無	
13 (2) BLUE	上	無	
	胴	DAcc (緑ラ) このラベルの上の下記のラベルが貼られ、原文の大部分が隠されている。N12は、その下部がわずかに見えるにすぎない。	N12
		(ラ) Jajjukara	N17 "Song of single life"

①	②	③	鉛筆 (黒)	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
	底		紫インク欄：?は2かZかにも読める。紫インクではなく、青インクのタイプかもしれない。		Solitude ?					
14 (B) BLUE	上	無	別のケースの蓋と思われる。							
	胴		(緑ラ)	[] Mo[]неп f[]ка Проко Сис'ратока N24						
	底	無								
15 (N4) BLUE	上	無	表装の青紙がはがれ落ち、本来の記入の有無は不用。							
	胴	DAcc	(緑ラ)			Саке ку туіката сінóція Сіс'ратока				N4
			(ラ)	XXII N22. “Sno'ia”		Sno'ia のSとnの間に i が後から書き入れられているように見える——浅井				
	底	DAcc								N4
16 (A) BLUE	上	無	表装の青紙が、中心部を残してはがれ落ち、本来の記入の有無は不明。							
	胴	DAcc	(緑ラ)	“he'cipi hay” “Выкрики во время пляски женщинъ.” пропѣли 3 мо-		赤の N21 は、青インクによる記載の上に新しく書かれたもの。 N21				

		лодыхъ. с. Найеро о Сахалинъ с Нежі с Жен запись Б. О. Пилсудскаго	
	(ラ)	N67. “Несіре hau” Danse-song.	緑ラのインクとは異なるインクで書かれたようにも見える。
	底	無	
17 (F) BLUE	上 天井欠		
	胴 (緑ラ)	Тараік [] ka] pa- [] [] (ラ) 破損が激しい。 [] a [] ong of love	
	底 DAcc [8]		Chant d’amour 2-b.
18 (N11) EdBlue	上 無		
	胴 DAcc		N11
	(ラ)	<u>36</u>	

①	②	③	鉛筆(黒)	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
	底		Solitude Vieillard	鉛筆欄の記載は赤の N11 よりも古い。 墨欄：2行目 Поньцкун とも読める——井上。5行目 саві は чашь とも読める——Mayewicz.		c. Ai. Поньцкук 1) нусько цяця яй юкара (раму саві) 2) Юкара вэбэкерэ 3) // 4) // 5) 'нэкаці коасьта һау.'				N11
19 (S) EdBlue	上 DAcc									91
	胴 DAcc					1) 2) Кіта тукі тор ран рам 3) пора ціст рэпун һау				N33
		(ラ)		71 Instrumental music "Tonkoru"						
	底 DAcc									92
20 (N) EdBlue	上 DAcc		2枚の蓋が重なる。(表蓋)							59
			(裏蓋) 20							38
	胴 DAcc		27 іюля Маука							N1
		(ラ)		N45 "Hauki" Heroic Poem.		45を抹消している棒線は鉛筆で、鉛筆欄の47はそのそばに書き 添えられたもの。				
	底			п'бсьн		蠟管番号符の下に隠された記載もある。6行目は Сантано,				

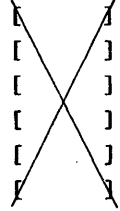
		старика hauki [] [] сантано []j[]	Сінтано などとも読める。	
21 (J) EdBlue	上	DAcc		63
	胴			Nii
		(ラ)	84. Rameurs	
	底	[] [] Mitapo [подх [[]		
22 (?) EdBlue	上	欠		
	胴	DAcc		N25
		(ラ)	N12 "Ihunki" Cradle's song	
	底	無		
23 (G) EdBlue	上	[] Красавица [] N2 Chant d'Amour	chant d'amour	

①	②	③	鉛筆(黒)	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青	
	胴		赤欄：ラベルによって2の左半分が隠され、さらに10の位の無有についても不明。]2
			(ラ)								
			N26.								
			“Oyna”								
			Poem								
	底		Ойна								
			[]								
			Тураськуй								
			[]								
			15/IX								
24 (K) EdBlue	上 DAcc					Старинная Японск. пѣсня Мущина				N36.	
	胴 DAcc		墨 N1 の抹消棒線は赤鉛筆。赤 N6 はほとんどラベルの下に隠されている。			пѣли анцу Скітаро Н Яйкатэкара Ту май менэ Яй пуни һау.				N6	
			(ラ)	VI							
				“Jaykatekara							
				Song of love.							
	底		Юкара N1			鉛筆欄：1行目N1の下線は赤。					
			к[]н[] дзв[]-юкара								
			Пропѣли: Иригун								

	дма 17л. И Тагапон[] Ма 16л. Маука (丸粹)	N1.
25 (N20) Col	上 DAcc	10
	胴 DAcc (ラ) 59	N20
	底 DAcc N2	hauki Otasi tunku hauki молод. айнец. из Огакотана
26 (P) EdBlue	上 DAcc	26
	胴 DAcc 赤 N29 の N は、ほとんどがラベルの下に隠されている。 (ラ) 38	N29
	底 Тонкор Синоя 23 июня 1902 Маука СМЫТО “Тусу” 1/2 Мужчиною 1/2 Ж[Синоця から “Тусу” まで青色のボールペのようなものでなぞり書きされている。最後行 Ж[は Женщина を意図したと思われる。
27	上 DAcc	12

①	②	③	鉛筆(黒)	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青	
(L) EdBlue	胴	DAcc	Маука 27 июля.	ラベルは、はがれ落ち、失われている。胴にラベルを糊付けしてからその上をペン書き(青インクで)したらしく、胴の皮膚にその筆跡(インクのにじみ)が残っている。				N5			
	底	DAcc	Пѣснь Старика N5.								
28 (N34) EdBlue	上	DAcc	赤のフェルトペンで NO. と書き加えられている。				54				
	胴	DAcc	Въ началѣ разговор, подуждающ. Скорѣ приступить к пѣнію	紫 N34 は、ラベルを貼る前に書かれた。				N34			
		(ラ)	N44 Rekuh kara "Childern cantations"								
	底	DAcc	Рэкух кара Юта упіуто 3 женщ. из Такаэ 1-17 л. } сестры 2-20 л. } Уһайдэка 26л.—женщина	鉛筆欄：5行目 Уһайдэка Іеи. は Іһайдэка かもしれない。		紫インク欄：Jeu かもしれ ない。		N 34.			
29 (77) Col	上	DAcc	Яйкатэкара іңума 25л. и міціку 19л.								
	胴	DAcc		(ラ) N33]rinking song	ラベルの左右の緑が破損しているため読めないものがある。				N6.		

①	②	③	鉛筆(黒)	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
		(ラ) 72. Instrumental music “Tonkoru”								
	底	[] женщ. Миціку 19л. 1) Каһау караирэтэ 2) ісі карі ірэтэ		Музыка на инструментъ струнномъ “Тонкорю” женщина Миціку 19 лѣтъ с. Маука о Сахалинъ. запись Б. О. Пилсудскаго		紫インク書きは鉛筆書きの上 に重なって書かれている。				
33 (n) EdBlue	上 欠									
	胴 DAcc								紫	
		(ラ)	XIX “Yay yukar” Song of single life							
	底 DAcc	Ойна Яй юкара Сакэ іку ісам с Дубки Самотока	鉛筆欄: ісам はきわめて あやしい。Самотока は, Самотіок ないし Само- кіок かもしれない。 Самбіток のように読め る(浅井)	Solitude					紫	

34 (C) EdBlue	上 欠			
	胴 欠			
	底]юкара [] [] Inuma[
35 (6) EdBlue	上 DAcc 48	鉛筆48の上が緑48でなぞられている。		48
	胴 DAcc	墨の欄：第1行目全体は青色鉛筆の棒線で抹消されている。	N2 продолж N1 N2	N7
		(ラ) N7 “Yaykatekara” Song of love		
	底 DAcc			6
36 (1) EdBlue	上 DAcc			1
	胴 (ラ)	N25 “Oyna” Poem.		
	底		Такара Ойна II. Тараську 5/IV	N7

①	②	③	鉛 筆 (黒)	青 イン ク	紫 イン ク	墨	赤	緑	紫	青	
37 (N35) EdBlue	上	DAcc	Сумарі уцяськома И. 5 Ипосьні-айну	紫N5の上に削除のための棒線が青色のボールペンらしいもので引かれ、また、51とも81とも読める数字が同じ筆記用具で書かれている。				N5			
	胴	DAcc									N35
			(ラ)	№VI 63 Охкайо һэцїрі һау Danse song							
	底		3 айнца с. Ай	охкаё һэ онторї һэцїрі ікоась //				N35			
38 (N14) Col	上	DAcc									27
	胴	DAcc	(ラ)	№ N27. “Оуна” Рост.	Оуна の Y は、初め j と書かれ、後に改められたもの。				N14		
				Ойна. Турэсь Тобоці Вэнэнэкайпа аинец Рамантэ айну из. Тунайчи. 30л.					N14		
39 (N12) EdBlue	上	欠									
	胴	DAcc									N 12.

	(ラ)	N52 Hauki “Heroic poem”	
	底	hauki]айну Самбісько-котан hauki N1	N12
40	上 DAcc		24
(f) EdBlue	胴 DAcc	Маука 27 іюля ラベルは、ほとんどはがれ落ち、わずかに断片が残る。	N26
	底 DAcc	Пѣснь старика Сноця—когда пють сакі	
41 (N15) Col	上	[] Въ [] [] 16/IX	
	胴 DAcc	N15はラベルを貼る前に書かれた。	N15
	(ラ)	N28 “Оуна” Poem.	
	底 DAcc	Ойна	N15

①	②	③	鉛筆 (黒)	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
42 (N16) Col	上	DAcc	44	鉛筆44の上が緑でなぞられている。			44			
	胴	DAcc	(ラ)	N56 Hauki “Heroic poem.”			N 16.			
	底	DAcc	56 47	47は他の鉛筆とは異なる軟く、濃い鉛筆。						
43 (N21) Col	上			Рэкух-кара jI с. Рурэ. 1) дочь спутницы 2) дочь Монитатна Смыто Японск. пёсни “Най(г)аута” пёснь [] рабо- чаго. с. рурэ. Яираб. 38л	Рэкух-кара	Рэкух-кара の上に重なって、ボールペンで51?とある。 яираб. は井上の読み。				
			(丸粹)	Саун	СはH, HはПかもしれない。					
	胴	DAcc	(ラ)	60.	N 21.					
底			Гусу [] [] Такоэ 1/XII	底蓋が二枚重なっている。裏のものは無記入。表のもの。 Такоэ を抹消している棒線は墨。			hayki мол. аинец. из Огакотана ИЗ	N21		

44 (54) EdBlue	上 DAcc	別ケースの蓋と思われる。	36
	胴 DAcc		N9
		(ラ) N3] Yaykatekara” Song of love	
45 (g) EdBlue	底 DAcc	底おたが二枚重なっている。表のもの。	54
		裏のもの。	7
46 (N1) EdBlue	上 DAcc		81
	胴 DAcc (ラ)	N10 “Yaykatekara” Song of love	
	底		
47 (D) Col	上 欠		
	胴 DAcc (ラ, 表) 77	(ラ, 裏)] h Ainu so [ラベルは胴から離れて、胴の中に入れられている。もともとこの胴に貼られていたという証拠はない。
47 (D) Col	底 DAcc	Сумарі уцяськума N1 Иасьні-айну	鉛筆欄3行目の Na は NI と、Ni は Ki とも読める。 <u>No1</u>
	上 欠		
47 (D) Col	胴 DAcc	ラベルは、はがれ落ち消失している。青N13は、ラベルを貼る前に書かれたもの。赤のフェルトペンでBと記されている。	N13
	底	[] Casi]b аинк	

①	②	③	鉛筆(黒)	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
			i японца]пр[]вида 24/VII							
48 (N13) EdBlue	上	欠								
	胴	DAcc	Azevidi							N13
			(ラ) 53.							
	底	DAcc	Самбіськи котан hayki N2							N13
49 (60) Col	上		Рэжухкара [—————] рурэ [—————] [—————]	鉛筆欄：4行分の書き入れがあるが、いずれも墨の棒線で削除されている。そのうち、1行目と3行目の一部だけが判読できた。		Смыто 1. Сноця 2. Сноця 3. Кама куця окай ан ані яйюкара. с. Ай 2айнца 27-30л.				N6
	胴	DAcc								N36
	底									60
50 (23) EdYellow	上	DAcc	本来の蓋ではない蓋がかぶさっている。本来の蓋らしいものもあって、そこには赤のフェルトペンで P.D と記されている。							13
	胴	DAcc	Рэчкowo 2r.	2r. は Zr. と読める。もし Zr. ならば、Zd. の誤記かもしれない。Zd. は Zdroj「温泉」の略号 —Majewicz.						
	底	DAcc	別ケースの蓋と思われるものが本来の底蓋と思われるものにかぶさっている。本来の底蓋と思われるものは無記入。別ケースの蓋と思われるもの。							23
51	上	DAcc	赤のフェルトペンで No と記入されている。							

EdYellow	(T)	胴 DAcc Chrzypsko	鉛筆欄のものはポーランドの町の名——Majewicz. 青欄のものは Дув とも読める。	ODЪ 70.
		底 無		
EdBlue	52	上 欠		
	(i)	胴 DAcc		N28
		底 DAcc	1) Оккаі һэцірі 2) [] 3) Оккаи-тусу 4) Махнеку тусу 95]	墨欄のものは、初め2)の行に鉛筆で書かれたものの上をなぞったもの。鉛筆書きのものは、明らかには見えない。 Яй юкара.
EdBlue	53	上 DAcc		53
	(Q)	胴 DAcc 5/VIII		N[]9
		(ラ)	N15 Ihunki Cradle's song	
		底]ш[]скри[L пѣск Тудјяһынги ма 16л. мужна японца Instruments	鉛筆欄5行目の抹消棒線は、初め「女」を意図して мужна Рудја. を書き、そのようなロシア語はないので му と на を抹消し、 ж (<женщина) 「女」としたらしい。26底を参照。 ж японца で「日本人(男)の女」という意味か(?) —— Majewicz. 井上。3行目は、Тудјяһвенги と読める。	
EdBlue	54	上	94	赤のフェルトペンで NO と C が書き入れられている。裏面に「54の上ブタ用」とあるが、バリで
	(18)		[———] [———] Смыто [N38 撮映されたビデオを見ての判断を井上が書き入れたもの。

①	②	③	鉛筆(黒)	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
			[] []							
			胴 欠							
			底	裏面の「54の下ブタ用」との記載あり。同上。墨欄 Яни は Япи か Яни かもしれない。 4行目 смонтару は смонтори. に見える——浅井。N3の前に赤のフェルトペンでNOと書き入れられている。			Нісянке һау һуцько айно һау =Яни һау Сівари сісјам смонтару унтура Сірекуа. <u>Travail</u>	N3	18	
55 (N17) Col			上							
			胴 DAcc	紫N17はラベルを貼る前に書かれた。						N17
				(ラ) 57						
			底]к hauki N2 Ипосні айну Тоi[]то котан.						N17
56 (E) RED			上 無							
			胴 DAcc II	鉛筆Iの上が黒のフェルトペンでなぞられている。						
			底							
57 (h) Col			上 DAcc							93
			胴 DAcc							N37

	(ラ)	XXX 93 (Japońska pieśń hula- jącego robotnika) “Naga-uta” Drinking-Song.	
	底		
58	上 DAcc III		
(d)	胴 DAcc III		
RED	底 DAcc N1. a) b)		
59	上 DAcc 写真6を見よ (\$5.a)。墨で書かれている。		
(M)	胴 DAcc 4/VIII Mayka		; Соя айну һэңири N21
EdBlue	(ラ)	N64 Hecire hau Danse Song	
	底		
60	上 DAcc		72
(39)	胴 DAcc		N 30.
Col	(ラ) 39. Shaman's [and cry[

①	②	③	鉛筆 (黒)	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
	底	DAcc								39
61 (I) EdBlue	上	欠								
	胴	DAcc	Маука 27 июля	赤N3の一方は、ラベルが脱落した後に書かれた。						N3 N3
			(ラ, 表面)	49.						
			(ラ, 裏面)	N55 "Hauki" Heroic poem	棒線は全体を抹消する意図で引かれたと思われる。					
	底	DAcc	Пѣснь старика N3							
62 (R) EdYellow	上	DAcc	<u>EP</u>							
	胴	無								
	底	DAcc								6
63 (k) EdBlue	上	欠								
	胴	DAcc	赤N7はラベルが貼られる前に書かれた。							N7
			(ラ)	XXIII N23. Snocia						
	底	DAcc				Сноця = саки юкара Саросі айну				N7

64 EdBlue	上 欠		
	胴 DAcc	Рабоч пѣсня. 4/VIII Маука	N17
	(ヲ)	N16. Cibo hau Song []owers	
	底 欠		
65 EdBlue	上 DAcc	Тусу Тараську	Крикъ шамана пропѣто мужчиною Тараську 32л. с. Такое. о Сахалинъ запись Б. О. Пилсудскаго
	胴 DAcc	Маука 27 июля	N2
	(ヲ) 48	鉛筆48は青のボールペンでなぞられている。	
	底 DAcc	Пѣснь старика N2	
66 RED	上 無	黒のボールペンらしいものでDと書き入れられている。	
	胴 無		
	底 DAcc	N2. 1) La femme du chef [2) Le vieux	chef は cheffe に見える——Majewicz.

①	②	③	鉛筆 (黒)	青 インク	紫 インク	墨	赤	緑	紫	青
67 EdBlue	上	DAcc	49	鉛筆49の上が緑でなぞられている。				49		
	胴	DAcc	鉛筆と赤の、幼児が描いたような線があるが判読不可能。							
	底	DAcc	146	28の方が146よりも新しい。				28		
68 Col	上	DAcc		a) Оясь ойна b) пон той сітукуру ойна. c) Опомпакі Яі ойна Мірокупо.	2=fable	削除の棒線は鉛筆で引かれて いる。	N10			
			青インク欄のc)は紫でなぞ られている。							
	胴	DAcc	(ラ)	N29 “Оуна” Рост.						
	底	欠								
69 EdBlue	上	DAcc	赤のフェルトペンでMDと書き入れられている。				57			
	胴		аинцу Какуро ить То[]рібо.							
			(ラ)	NI. “Yaykatekara” Song of love						
	底	欠								

索引

インフォーマント・人名

-]айну 39底
2 айнца 27-30л. 49上
3 айнца с. Ай 37底
ж 26底
/женщ/ дъвочка 12胴緑ラ
3 женщ. из Такаэ
1-17л. } сестры Унайдека
2-20л. }
26л. женщина 28底
Иасьні-айну 46底
інума 25л. 29上
Інума 34底
Ипосьні-айну 37上
Ипосні айну 55底
Пропъли: Ирігун дма 17л. 24底
айнцу Какуро ить 69胴
Красавица 23上
La femme de Mombetu 1底
La (femme) de 5底
La femme du chef 66底
La fille 11底
Мірокупо 68上
Мігаро 21底
Міціку 19л. 29上
женщ. Міціку 19л. 32底
женщина Міціку 19 лѣтъ 32底
Молод. айиец. из Огакотана 25底
мол. айнец. из Огакотана 43底
пропъли 3 молодыхъ 16胴緑ラ
дочь Моніатна 43上
Мужчиною 26底
Мущина 24上
запись Б. О. Пилсудскаго 16胴緑ラ, 32底, 65上
Поньцук 18底
айнец Рамантэ айну из Тунайчи. 30л. 38底
рамусаві 18底
Рудя 53底

Самотока 33底
 Сантано 20底
 Саросіе айну 63底
 Сівари сісјам смонтару 54底
 Сірекуа 31底, 54底
 Сісратока 15胴緑ラ
 Сис'ратока 14胴緑ラ
 дочь спутницы 43上
 пѣли аинцу Скінтаро 24胴
 Тагапон[]ма 16л. 24底
 Тараську 36底, 65上
 пропѣто мужчною Тараська 32л. 65上
 Пудјяынги ма 16л. ж японца 53底
 Тураськуй 23底
 Vieillard 18底
 Le vieux 7底
 Le vieux 66底
 сестры Уһайдэка 28底
 Яираб. 38л. 43上
 японца 47底

地名

с. Аі 18底
 с. Ай 37底, 49上
 Azevidi 48胴
 Chrzypsko 51胴
 с Дубки 33底
 Маука 20胴, 24底, 26底, 27胴, 40胴, 59胴, 61胴, 65胴
 с. Маука о Сахалинъ 32底
 Mombetu 1底
 с. Найеро 12胴緑ラ
 с. Найеро о Сахалинъ 16胴緑ラ
 из Огакатана 25底, 43底
 Reckowo 2г. 50胴
 рурэ 49上
 с. Рурэ 43上, 43上
 Такаэ 28底
 Такоэ 43底
 с. Такое. о Сахалинъ 65上
 Тараік[] 17胴緑ラ
 Тоі[]то коган 55底

切替 ピウスツキ蠟管ケースの記載

из Тунайчи 38底

日 付

23 июня 1902 Маука 26底
27 июля Маука 20胴
Маука 27 июля 27胴, 40胴, 61胴, 65胴
5/IV 36底
24/VII 47底
26/VII 32胴
4/VIII Маука 59胴
4/VIII Маука 64胴
5/VIII 53胴
15/IX 23底
16/IX 41上
1/XII 43底

ジャンル・タイトル

]h Ainu so[46胴ラ裏
Вэнэнэкайпа 38底
chant d'amour 2-b 17底
chant d'amour 23上
Chirdern []ntations 12胴ラ
cibo hau song[]owers 64胴ラ
]rinking song 29胴ラ
2° fable 68上
hauki 25底, 39底, 43底
hauki N2 55底
Hauki Heroic poem 30胴ラ
Hauki "Heroic poem" 39胴ラ, 42胴ラ
"Hauki" Heroic Poem 20胴ラ
"Hauki" Heroic poem 61胴ラ裏
'həkaцi koacьта hau.' 18底
Hecire hau Danse Song 59胴ラ
"Hecire hau" Danse-song 16胴緑ラ
"hecipri hau" "Выкрики во время пляски женщинъ." 16胴緑ラ
heciri-hau Danse song 37胴ラ
hecipri онторi 18底
Hicянке hau 54底
hусько айно hau=Яни hau 54底
hусько цяця Яй юкара (рамусави) 18底

- “Thunki” Cradle’s song 22胴, 53胴ラ
 ikoась һэцірі 37底
 ісі карі ірэтэ 32底
 Instrumental music “Tonkoru” 19胴ラ, 32胴ラ
 Instruments 53底
 Каһау караирэтэ 32底
 Кама куця okay ан ані яйюкара 49上
 kamui yukara 1底
 кіта тукі тор ран рам 19胴
 крикъ шамана 65上
 к[]н[]дзв[]-юкара 24底
 Махнеку тусу 52底
 Музыка на инструментъ струнномъ “Тонкорю” 32底
 (Јароѣска рісѣн hulaјасего robotnika) “Naga-uta” Drinking-Song 57胴
 Японск. пѣсни “Най(г)аута” 43上
 Ойна 23底, 33底, 38底, 41底
 “Оуна” Poem 23胴ラ, 36胴ラ, 38胴ラ, 41胴ラ, 68胴
 Ohkayo heciri-hau 37胴ラ
 Оккаі һэцірі 52底
 охқаё һэ 37底
 Оккаі-тусу 52底
 Ontari heciri Danse song 31胴ラ
 онтори һэцірі 37底
 Опомпакі Яі ойна 68上
 отасі тунку һаукі 25底
 Оясь ойна 68上
 пѣнію 28胴
 Пѣснь старика N2 65底
 Пѣснь старика N3 61底
 Пѣснь Старика N5 27底
 пѣснь старика һаукі 20底
 Пѣснь старика 40底
 пѣснь [] рабочаго 43上
 пора ціст рэпун һау 19胴
 Рабоч пѣсня 64胴
 Въ началѣ разговор, побуждающ. Скорѣе приступитъ к пѣнію 28胴
 Rameurs 21底
 Rekuch-[]ara (game.) 12胴ラ
 Rekuh kara “Childern cantations” 28胴ラ
 Рекух кара 12胴綠ラ
 Рэкух кара 28底

- Рэхух-кара 43上
Рэхухкара 49上
Саке іку ісам 33底
Саке ку туіката сіноція 15胴縁ラ
Самбісько-котан һаукі N1 39底
Самбіськикотан һаукі N2 48底
Самбіськи котан һаукі N3 30底
Shaman's [] and cry[60胴ラ
sinoća 3底
Синоця 26底
Spocia 63胴ラ
“Spocia” 15胴ラ
Сноця 49上, 49上
Сноця—когда пьют саки 40底
Сноця = саки юкара 63底
Solitude 13底, 18底
[]ong o[] love 17胴ラ
Song of Solitud[29胴ラ
Соя айну һэцірі 59胴
Старинная японск. пѣсня 24上
сумарі уцяськума N1 46底
сумарі уцяськома N5 37上
Такара Ойна II 36底
Тонкорі 26底
Travail 54底
“Тусу” 26底
Тусу 43底, 65上
юкара N1 24底
]юкара 34底
Юкара вэбекерэ 18底, 18底, 18底
Яйкатэкара 24胴, 29上
“Jaykatekara Song of love 24胴ラ
“Yaykatekara” Song of love 35胴ラ, 45胴ラ, 69胴ラ
]Yaykatekara” Song of love 44胴ラ
Яй пуні һау 24胴
Jajjukara “Song of single life” 13胴ラ
Яй юкара 33底, 52底
“Yay yukara” Song of single life 33胴ラ

そのほか

Въ[41上
 (double) 7底
 Мо[]неп f[]ка Проко 14胴
 огъ 51胴
 подх[21底
 продолж 1 35胴
 Сасі 47底
 Саун 43上
 смыто 26底
 Смыто 43上, 49上
 Сокініро от[31底
 То[]рібо 69胴
 Ту май менэ 24胴
 унтура 54底
 Юта упіуто 28底
]в аинк і япоца]пр[]вида 47底
 Zona піс 1底

ピウスツキの整理番号

ピウスツキの整理番号	鉛筆	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
I	8 胴							
1	36上							
1	33胴 33底							
N 1	58底			24底	20胴		46胴	
No 1	46底							
N 1	24胴							
II	56胴							
N ii	21胴							
2	25胴							
N 2	23上 66底			35胴	65胴			
N 2	35胴							
III	58上 58胴							
III	30胴ラ							
N 3	1 底	44胴ラ			61胴 61胴 54底			
IV	6 上							
4	38胴ラ							
N 4	7 底							15胴緑ラ 15底
V	3上 3胴							
N 5	27胴							
N 5	37上							
VI	10胴	24胴ラ						
6	35底 62底							
N 6	24胴 49上 29胴							
VII	4 胴							
7	44底裏							
7	63底							
N 7	35胴ラ 35胴 63胴 36底							
VIII	2 胴							

ピウスツキ の整理番号	鉛筆	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
[8]	17底							
IX	9 胴							
N 9					44胴			
X	5 胴							
10						25上		
N 10		45胴ラ					68上	
XI	1 胴							
N 11	11底				18胴 18底			
XII	7 胴							
12						27上		
N 12		22胴ラ			13胴緑ラ		39胴 39底	
XIII	11胴							
13						50上		
N 13	5 底						48胴 48底	47胴
N 14							30胴 30底	38胴 38底
XIV		31胴ラ						
N 15		53胴ラ						41胴 41底
XV		37胴ラ						
N 16		64胴ラ					42胴	
N 17		13胴ラ			64胴		55胴 55底	
18						54底		
XIX		33胴ラ						
20	20上裏							
N 20							25胴 25底	
N 21					16胴緑ラ 59胴		43胴 43底	
XXII		15胴ラ						
N 22		15胴ラ			12胴緑ラ			
XXIII		63胴ラ						
23						50底		
N 23	6 底	63胴ラ						

切替 ピウスツキ蠟管ケースの記載

ピウスツキ の整理番号	鉛筆	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
24						40上		
N 24		14胴	緑ラ					
XXV		57胴	ラ					
N 25		36胴	ラ		22胴			
26						26上		
N 26	23胴				40胴			
27						38上		
N 27		38胴	ラ					
28						67底		
N 28		41胴	ラ		52胴			
N 29		68胴	ラ		26胴			
N 30							60胴 65上	
N 33		29胴	ラ		19胴			
N 34					32胴		28胴 28底	
N 35							37胴 37底	
36	18胴	ラ				44上		
N 36								24上 49胴
N 37								57胴
38	26胴	ラ				20上裏	31胴	
N 38					54上		31底	
39	60胴	ラ				60底		
XXXXI		12胴	ラ					
41						12上		
N 41		12胴	ラ					
44	42上					42上		
N 44		28胴	ラ					
N 45		20胴	ラ					
47	20胴 42底	ラ						
48	65胴 35上	ラ				35上		
49	67上 61胴	ラ				67上		

ピウスツキ の整理番号	鉛筆	青インク	紫インク	墨	赤	緑	紫	青
51						31上		
N 52		39胴ラ						
53	48胴ラ					53上		
54		30胴ラ				28上 44底表		
N 55		61胴ラ裏						
56	42底							
N 56		42胴ラ						
57	55胴ラ							
59	25胴ラ					20上表		
60	43胴ラ					49底		
61		31胴ラ						
63			37胴ラ			21上		
N 64		59胴ラ						
N 67		16胴ラ						
71		19胴ラ						
72	32胴ラ					60上		
77	46胴ラ					29底		
81						45上		
84	21胴ラ							
91						19上		
92						19底		
93		57胴ラ				57上		
94	54上							
95	52底							
146	67底							